

広報 おおくら

むら美しく 人いきいき キラリおおくら

6

令和元年
No. 718

特集 この地域での

買い物を考える

● COVER
移動販売車でのお買い物

特集

この地域での 買い物を考える――

「車の運転免許証を返納した」
「足が不自由で歩きたくない」
「重い荷物を持つのが大変」

以前は自分の足で買い物にでかけることができた。でも、年をとって自分の足では買い物に行くことが難しくなってしまった。誰かに頼んで買ってきてもらうのも良いが、できれば自分で商品を見て買いたい――

今、全国的に地域の商店の廃業や交通機関の衰退により、日常の買い物が困難になっている人が増えている

ます。

農林水産省では「自宅から生鮮食品販売店舗までの直線距離が500メートル以上でかつ自動車を保有しない人」を買い物困難者と定義しています。65歳以上の買い物困難者は全国で約350万人、県内で約3万人と推計されています。

大蔵村でも、日常の買い物に不便を感じている人は年々多くなっているのが現状です。今回の特集では、移動販売を中心とした地域での買い物を支える人々から、大蔵村での買い物について考えます。

買い物事情の変化

地方に住むわたしたちにとって、自動車は生活に欠かすことのできないものです。車社会の到来により、人々の行動範囲は広がっていきまし。郊外に食料品を扱う大型店が増加し、競争が激化していきまし。また、人口減少などにより経営を維持できなくなり、商店街が衰退するケースは全国的に後を絶ちません。さらに、公共交通機関の利用者が減少し、バス路線が廃止されるこ

となどによって、自動車を持たない人々の買い物が増えます困難になるといった悪循環に陥っています。

平成29年3月に道路交通法が改正され、高齢者に対して運転免許証の返納を促すようになりました。本村でも、平成29年4月から70歳以上を対象に高齢者運転免許証自主返納支援事業を開始し、これまで33名（令和元年5月末現在）の方が運転免許証を返納しています。

また、大蔵村の65歳以上の人口が総人口に占める割合（高齢化率）は34.3パーセント（平成27年国勢調査）となっており、本村では、今後さらに高齢化が進むことが予想され、日常の買い物に不便を感じる高齢者も増えてきています。

昔なじみの移動販売

合海地区で鮮魚店を営む櫻井源三郎さん。櫻井さんは妻の勇子さんと店舗を営む傍ら、移動販売を行っています。櫻井さんは高校卒業と同時に家業である鮮魚店を継ぎました。その当時から移動販売を行っており、移動販売歴は50年を超えています。自動車の運転免許証を取得するまで

は、自転車の荷台に木箱や金箱かねばこを積んで移動販売を行っていたそうです。櫻井さんの父、母それぞれが移動販売をしており、始めは母のお得意さんを、その後、父のお得意さんを引き継ぎました。その当時からのお得意さんもお話します。複数の商店が村内での移動販売を行っていますが、それぞれの商店がお得意さんを持っているそうです。しかし、櫻井さんは人口減少とともにお得意さんも少なくなってしまったといいます。昔は1か所に停車すると7軒から10軒ほどのお客さんが集まり、賑やかな時代もあったとその当時を懐かしみます。

現在、仕入れ先の市場が休業する水曜日以外の月・火・木・金に移動販売を行っています。櫻井さんと勇子さんそれぞれが移動販売にをかけており、お得意さんも異なるそうです。櫻井さんの移動販売車は、鮮魚店ならではの生鮮食品を中心に取りそろえています。

櫻井さんは「お客さんが待っていてくれるのはありがたい。お客さんも出かけないで（自分たちのことを）待っていてくれる。お客さんが待っていてくれるから、商売をやっている

張り合いがある」とお客さんへの感謝を口にします。しかしその反面、「個人商店はらぐんねぐなってきた。人が少なくなってきたから」と苦勞もあると話します。また、この50年の間に食品における制度もでき、扱う品目ごとに、食品営業許可証の取得が必要となりました。このことも時代とともに変わってきた大変な部分だといいます。

櫻井さんの移動販売を利用していただく方にはお話を伺いました。「近所に魚屋さんがありましたが、今はなくなってしまったので、櫻井さんに電話して家の前まで（移動販売車）来てもらうようになりました。お店まで買いに行くのは大変。事前に電話で欲しい商品をもってきてもらうことも多い」と話してくれました。そして、この日は「今日は、暑いから夜ご飯は鯛のお刺身にします」と話してくれました。移動販売車の品物で、夜ご飯のメニューを決めることも多いそうです。

また、別の利用者は「昔からのお付き合い。歩くのもらぐんねぐなってきたが、助かってだ（最近は）車に乗るのもやんだぐなってきたがら・・・」と話します。



▲ 移動販売でお得意さんと話す櫻井源三郎さん



買い物は必要。 そして、何よりも楽しみ。

日常生活に必要なものは何ですか。必要なものはそれぞれ異なりますが、買い物の機会を楽しみに待っている人がたくさんいます。買い物はわたしたちの生活になくてはならない大切なものです。

わたしたちの地域の買い物の未来は――

買い物に困っていませんか

舟形町に拠点を置く(株)地域コミュニケーションズでは、新庄市内のスーパーと業務提携し、舟形町や新庄市、そして大蔵村で移動販売のサービスをはじめました。村内では、買い物の機会が減ってしまった山間部を中心に、平成30年6月から移動販売車を走らせています。「困っている人を助きたい」というコンセプトのもと移動販売を行っています。山間部の地域に着くと「移動販売車です。何か必要なものはありますか？」と移動販売車に備えつけたスピーカーで利用者に呼びかけます。移動販売をはじめにわたっては、地域の家々を1軒ずつ訪れ、チラシを配布しました。週2回、移動販売を必要とする方のもとへ車を走らせています。

移動販売車で扱っている品目は300品目程度。移動販売を始めた当初は、スーパーでの売れ筋商品をそろえていましたが、今は利用者のニーズに合わせて、品目を取りそろえています。

利用者は「助かるや」と口にします。そして「いつものねえべが？」という、スタッフは棚から商品を取り出し、利用者へ渡します。このやりとりから、「御用聞きでありたい」というスタッフの言葉もうなずけます。また、別の利用者は「おれ、足がわりべ。んだがら、スーパーさ行っても、らぐんねなんよ」と話します。玄関から数歩で販売車に訪れることのできる場所もあり、足が不自由な方にとっても、買い物しやすいことがわかります。

さらに別の利用者は「今まで、1週間に1回とか、10日に1回とか娘や息子に新庄まで連れてってもらってた。買い物さ連れてってもらうのはいいけど、車さ乗ってる時間も長いから大変だったなよ」と話します。以前はこの地域でも、村外からの移動販売車が訪れていたそうですが、自家用車を持つ人が増えたことにより、利用者が減り、移動販売車が訪れなくなったそうです。

また、「おじいさんから買い物に

連れてってもらってたけど、去年運転免許証返したから、今はずっとこれ(移動販売車)で買い物したんだよ」と話す利用者もいます。

買い物を支える

長年この地域の買い物を支えてきた商店や昔なじみの移動販売に加え、山間部を中心に新たにはじまった移動販売などにより、人々の生活が支えられています。本村では、高齢化や運転免許証返納者の増加により、今後、さらに買い物支援を必要とする人が増加することが予想されます。現在、村内では複数の商店による移動販売や宅配サービスが行われており、店舗に向く以外のさまざまな買い物方法を利用できるようになっています。また、商店などでも店先で買った品物を自宅まで届けてくれるなど、利用者に優しいサービスを行っている事例もあります。

買い物支援のかたち

今、全国各地で買い物に不便を感じている方への支援方法は主に次の4つがあります。1つ目は身近な場所に生活に必要なモノやサービスを提供できる「お店をつくる」こ

(左)買い物カートに品物を載せて
(右)雨の日も安心。家のそばまで移動販売車がきてくれます



と。2つ目は身近な場所では提供できないモノやサービスを家まで届ける「宅配」。3つ目は、家の近くまで商品を届ける「移動販売」。4つ目は家からスーパー等への「移動手段を提供」することです。歩くことが困難な方に対しては、宅配や移動販売が有効ですし、たくさん品物から選んで買い物をしたいという方には、お店までの移動手段があればそのニーズを叶えることができます。全国には、タクシー会社による送迎などが行われている事例もあります。買い物をしている方を見ると、品物を選んでいるときの表情は楽しげに感じられます。また、お店の方やそこで会う地域の人々との会話を楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。買い物は生活するためのものでではなく、日常の楽しみでもあります。そのことから、買い物支援はひとつの方法だけで答えるものではありません。

誰もがいずれば年をとります。移動販売をはじめ、その地域に合った買い物の方法を考えていく必要があります。そして、地域の利用者同士でできることもあります。山間地が多い大蔵村にとって、わたしたちの地域にあった買い物の未来をみんなで考えていかなければなりません。

大蔵村長 就任 あいさつ



大蔵村長 加藤正美(68歳)
4期目・大坪

任期：令和元年5月1日から
令和5年4月30日まで

私は、このたびの大蔵村長選挙におきまして、村民の皆様方をはじめ多くの方々から力強いご支援と心温まるご厚情を賜り、再び当選の榮に浴しまして、引き続き四期目の村政運営という重責を担わせていただくことになりました。

村民の皆様からいただきました信頼とご期待に応えるべく、私の信条である対話の中から、明るく・優しく・元

気な村づくりを継続するため「直接対話による住民総参加の村政」、「住民の顔が見える協働のむらづくり」を基本に、初心に立ち返り、新たな決意と情熱をもって大蔵村の発展と住民サービスの向上に向け誠心誠意頑張っております。

まずは、昨年の大雨災害からの復旧復興に努め、村民皆様方の生活基盤をしっかりとしたものにしてまいります。その上で、この度の選挙を通じて皆様方と約束いたしました、「安心安全な村づくり」、「人材の育成」、「産業の振興」、「福祉の充実と生活環境の整備」のための諸施策を着実に実施し、村の最大の課題である人口減少、特に若者の村内定着に向け全霊を傾けながら進取の気概で邁進する所存でございます。

大蔵村は、村制施行130周年の記念すべき年を迎えました。新しい時代に向け、大蔵村の更なる飛躍のため、村の豊かな資源を次の世代に確実に引き継ぎ、生活の質的向上、真の豊かさを求めて村民の先頭に立って尽力してまいります。

今後とも、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして就任の挨拶といたします。

大蔵村議会 10名の議員を 紹介します

これから4年間の村議会を担う議員を紹介します。

※議長・副議長以外は右上から議席番号順。年齢は令和元年5月1日時点。

任期：令和元年5月1日から
令和5年4月30日まで



議長 鈴木君徳(75歳)
5期目・大坪



斉藤光雄(59歳)
1期目・合海



佐藤雅之(46歳)
2期目・肘折



副議長 矢口智(61歳)
5期目・熊高



八鍬信一(68歳)
5期目・赤松



加藤忠己(68歳)
3期目・白須賀



海藤邦夫(70歳)
4期目・清水二



早坂民奈(66歳)
2期目・白須賀



佐藤勝(72歳)
4期目・滝の沢



長南正一(70歳)
5期目・豊牧

【各種委員会等の構成員及び役職】

凡例：●委員長、◎副委員長、○委員・議員

議席番号	氏名	総務文教	産業建設	議会運営	議会広報調査	最上広域組合議員	監査委員
1	斉藤光雄		○		○		
2	八鍬信一	●		○			
3	佐藤雅之	○			◎		○
4	矢口智		○		○		
5	加藤忠己		◎	●			
6	海藤邦夫		●	○			
7	佐藤勝	◎		◎			
8	早坂民奈	○			●		
9	長南正一		○			○	
10	鈴木君徳	○				○	

VILLAGE NEWS

鈴木征一さん(肘折)の肘折系伝統こけしが 第61回全日本こけしコンクールで 内閣総理大臣賞を受賞

5月3日(金)、宮城県白石市で開催された、第61回全日本こけしコンクールでこけし工人鈴木征一さん(肘折)の作品「本人型ガラ入れ10号」が最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しました。コンクールには、伝統・新型などの5部門に国内外から740点、152人の応募がありました。鈴木さんの作品は「頭部と胴体のバランスがよく保たれており、現代の名品と言える優れた出来栄え。表情に気品をたたえる」と高い評価を受けました。誠におめでとうございます。



Pick up

▶肘折こけしの特徴

肘折こけしの元祖は、柿崎伝蔵氏が作ったこけしと言われています。肘折こけしは鳴子系と遠刈田系が混合した系統で、胴が太く安定感があり、肩が張っているのが特徴です。頭の描写や胴の華麗な花の模様からは遠刈田系の影響が強いことがわかります。

▶こけし工人鈴木征一さん

鈴木征一さんは、昭和47年5月に奥山庫治氏に弟子入りをし、5年の修

行を経て、25歳でこけし工人となりました。肘折こけしは、これまで十数名の職人によって受け継がれていますが、現在、肘折の地でこけしをつくらしている職人は鈴木征一さんただ一人です。鈴木さんは肘折こけしの伝統を守ると同時に、遊び心が感じられるユニークなこけしづくりにも励んでいます。鈴木さんの肘折こけしは、日本のみならず、海外の方にも愛され続けています。



肘折こけし工人
鈴木 征一さん(肘折)



令和元年度 春季消防演習

5月3日(金)、令和元年度 春季消防演習が、大蔵中学校グラウンドを主会場に開催されました。須藤敏彦団長以下242名の大蔵村消防団員・婦人消防協力班、消防車両18台が出動し、火災や災害から村民の生命、財産を守るため、消防団員としての使命感あふれる士気高らかな演習が披露されました。

また、幼年消防クラブの子どもたちによる、元気いっぱい演技と防火のちかいが発表されました。表彰式では、永年地域防災のために尽力された方々が、表彰を受けました。おめでとうございます。



総務大臣表彰

▽感謝状 大蔵村消防団

消防庁長官表彰

▽永年勤続功労章
第4分団分団長 田中 保
第3分団副分団長 矢口政昭
▽永年勤続退団者表彰(25年以上)
早坂恭一・國分 広
横山 隆・柿崎雄一
▽永年勤続退団者表彰(15年以上)
佐藤秀樹・中島康二
大友久士・海藤文嘉
加藤英也・早坂吉和

山形県知事表彰

▽金条章 第3分団
▽特別功労章
第1分団分団長 海藤敏文
第4分団副分団長 中島照光

第2分団副分団長 加藤 薫

功労章

第1分団副分団長 伊藤寛之
第2分団第2部 佐藤一夫
第2分団第1部 國分隆志

功績章

第4分団第1部 長南克弘
第1分団第1部 加藤秀也
第3分団第1部 八鍬 弘
第1分団第2部 信田祐作

精錬章

第4分団第2部 長南宗典
第4分団第2部 齊藤和孝
第1分団第1部 八鍬紀男
第4分団第2部 羽賀浩人

▽永年勤続退団者表彰

早坂恭一・中島康二
國分 広・大友久士
柿崎雄一・加藤英也
横山 隆・海藤文嘉

▽家族功労者表彰

桂 柿崎早苗(勝吉)

日本消防協会長表彰

▽竿頭綬 大蔵村消防団

功績章

本部付分団長 中島博登志
▽精錬章
本部付分団長 早坂 学

功績章

第2分団分団長 柿崎勝吉
第4分団第2部 奥山浩喜
第3分団第2部 高山和彦

山形県消防協会長表彰

▽竿頭綬 第2分団
▽優良消防団員表彰
第1分団第1部 加藤正継
第1分団第2部 高橋優太
第2分団第1部 早坂直彦

消防団長表彰

▽優良消防団員表彰

第1分団第1部 越後洋祐
第1分団第2部 高橋 司
第2分団第1部 長瀬 剛
第2分団第2部 安彦秀喜
第3分団第1部 八鍬将太
第3分団第2部 森 雄太
第4分団第1部 佐藤 真
第4分団第2部 佐々木敏美

▽家族功労者表彰

白須賀 加藤弥栄子(薫)
清水一 加藤真貴(秀也)
時 折 羽賀睦美(浩人)
時 折 柿崎理佳(正二)
時 折 高山糸麻(茂)
清水二 小野百合(完治)
時 折 甲州祐子(享二)
熊 高 柿崎友紀(友和)

▽永年勤続退団者表彰

烏 川 八鍬ゆきえ
白須賀 國分真弓
白須賀 加藤美紀子
白須賀 加藤弥栄子
▽優良ポンプ管理表彰
積載の部
第4分団第1部第1班(平林)
可搬の部
第4分団第2部第5班(鍵金野)

※敬称略・平成30年度現在の階級

第3分団第1部 八鍬 仁
第4分団第1部 三原藤美也
第4分団第2部 長南孝太
▽永年勤続者表彰(勤続30年)
第2分団分団長 柿崎勝吉
第4分団第2部 奥山浩喜
第3分団第2部 高山和彦
▽永年勤続者表彰(勤続25年)
第4分団第2部 長南宗典
第3分団第2部 柿崎喜久雄
第2分団第1部 早坂健司
第2分団第2部 安彦 隆
第2分団第2部 鈴木 淳
第4分団第1部 中島孝一
▽永年勤続者表彰(勤続20年)
第2分団副分団長 加藤 薫
第2分団第2部 佐藤一夫
第4分団第2部 横山勇悦
第1分団第1部 加藤秀也
第4分団第2部 羽賀浩人
第3分団第2部 八鍬清一
第4分団第2部 柿崎正一
第4分団第1部 須藤一浩
第4分団第2部 高山 茂
第1分団第1部 小野完治
第3分団第1部 小田島宏
第4分団第2部 甲州享二
第3分団第2部 柿崎友和
第3分団第2部 鎌田弘臣
▽永年勤続者表彰(勤続15年)
第1分団第1部 矢作博章
第1分団第1部 加藤正継
第3分団第1部 八鍬茂也
第2分団第2部 角川洋一

第4分団第2部 三原洋一
第3分団第1部 中島幸則
第1分団第1部 柴田浩充
第3分団第2部 秋葉浩之
第3分団第1部 斉藤 修
第1分団第1部 越後和晃
第1分団第1部 佐藤武徳
▽銀条章 第2分団第1部
▽優功章
第2分団副分団長 加藤 薫
第2分団第2部 佐藤一夫
第4分団第2部 横山勇悦
▽精錬章
第4分団第1部 長南克弘
第4分団第2部 柿崎邦彦
第3分団第2部 柿崎清彦
第4分団第1部 長南慎一
▽表彰状
第4分団分団長 田中 保
▽感謝状(勤続10年)
第1分団第2部 信田祐作
第1分団第2部 小林大輔
第1分団第2部 鈴木祐一
第1分団第1部 八鍬幸司
第1分団第2部 蔵津純平
第1分団第1部 小屋一人
第1分団第1部 高橋竜也
第3分団第2部 佐藤秀樹
第3分団第1部 國分和樹
第2分団第2部 柿崎 竜





4/28(日) 大蔵中学校大運動会 真剣勝負 ～咲かせよう自分らしい花～



みんな楽しく最後まで悔いの残らない運動会にできました。運動会で協力や団結力が高まってきたので、中総体でもみんなでがんばっていきましょう。
白軍組頭 山科侑暉さん(清水台)



赤軍は団体競技に力をいれました。今回の団結力を中総体や学校の活動に生かし、みんな頑張ることで、大蔵中学校の発展につなげていきましょう。
赤軍組頭 土田映瑠さん(合海)



5/26(日) 大蔵小学校大運動会 令和はじめの運動会 心を一つに全力をつくせ！



隊系変化ダンスの振りや応援歌の歌詞をみんなに教えられたので良かったです。みんな心ひとつに協力し合えた運動会になりました。
白組組頭 甲州恵深さん(肘折)



みんなを指導し、分かりやすく教えることを頑張りました。負けて悲しかったけど、みんな楽しく最後までやれたので、良かったです。
赤組組頭 加藤蓮さん(白須賀)



Village Topics

春の風物詩 肘折人力車走り初め



▲ 22年目の走り初めをむかえました

4月25日(木)、肘折人力車の走り初めが行われました。安全祈願を行った後、肘折保育所に通う子どもたちを乗せ、肘折いでゆ館を出発し肘折温泉街を走りました。乗車した子どもたちは、沿道の方から手を振られると笑顔で手を振りかえしていました。引き手の佐藤則夫さん(肘折)は「春の残雪と青葉、そして小鳥の声を同時に楽しめるのは肘折だからこそもの。お客さんには肘折の四季を味わってもらいたい」と話してくれました。

守ろう交通ルール！春の交通安全運動



▲ 村内各地で交通安全を呼びかけました

5月10日(金)、春の交通安全県民運動のパレードが行われました。今回の交通安全運動では、子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止が第一に掲げられました。交通安全協会など4つの団体が参加し、運転マナーアップや飲酒運転防止などを呼びかけ、村内をパレードしました。大蔵村では平成30年3月に交通死亡事故ゼロ6000日を達成しています。これからも交通ルールを守り、事故が発生しない安全な村を目指していきましょう。

今年は薬膳をテーマに 山菜の食まつり



▲ 身体の中から元気になる山菜料理

5月13日(月)、肘折いでゆ館で山菜薬膳料理講習会が行われました。肘折温泉山菜の食まつりに合わせて開催されたもので、国際薬膳師の岡野定玲子氏を講師に招き、身体によい薬膳料理の講習が行われました。講習会には肘折温泉の旅館の女将や料理人が参加しました。疲れを取り元気になる「肘折山菜みやま鍋」など4つの料理の解説のあと、試食が行われました。これらの料理は、山菜の食まつり開催期間中に各旅館で振る舞われます。

思いやりの心を育てよう



▲ 今年もきれいな花が咲きますように

5月15日(水)、大蔵小学校の4年生から6年生までの児童と大蔵中学校生徒による人権の花運動が行われました。命を大切にする気持ちを育むことや美しい学校づくりを目的に、小学校と中学校が連携して毎年実施しています。地区ごとにプランターに土や肥料をいれ、ベゴニアを植えていきました。小学4年生の稲村優真くん(合海)は「みんな仲良く一緒にできて楽しかった。根っここのところを柔らかくして植えるといいよと中学生に教えてもらった」と話してくれました。

年金収入80万円以下の方の制度が変わります

住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

▶高齢者医療保険料が8割軽減に変わります

年金収入80万円以下などの要件を満たす方の高齢者医療保険料均等割の軽減率は特例的に9割軽減でしたが、今年度は8割軽減へと変更になります。保険料の納付額は月平均で750円に増加します。

※実際の金額は、都道府県ごとに異なります。

▶介護保険料の負担軽減が行われます

介護保険料については、今年度保険料の納付額が月平均で440円に軽減されます。

※実際の金額は保険者ごとに異なります。ただし、同一世帯に住民税の課税者がいる場合は負担軽減の対象外となります。

▶年金生活者支援給付金制度がはじまります

今年10月から年金生活者支援給付金制度がはじまり、基準額5,000円/月が年金に上乗せして支給されます。

※年金生活者支援給付金の金額は、受給中の年金の種類や所得額によっても異なります。

児童手当受給者のみなさんへ

健康福祉課 福祉係 ☎75-2104(内線274)

▶現況届を提出ください

現在、児童手当を受給している方は年1回「現況届」を提出する必要があります。対象となる方には提出用紙を事前に送付していますので、内容を確認のうえ、役場健康福祉課福祉係まで忘れずに提出ください。なお、提出時には受給者（父母等）の保険証をご提示ください。

現況届の提出がない場合は、児童手当が受給できなくなる場合もありますので、ご注意ください。

▶現況届の提出期限

6月28日(金)

▶定期支給について

6月10日(月)に、中学生までのお子さんを扶養している方の指定口座へ、平成31年2月分から5月分の児童手当を振り込みますので、ご確認ください。

なお、児童手当は原則6月・10月・2月の年3回の支給となります。

経済センサスへのご協力をお願いします

総務課 政策推進係 ☎75-2111(内線213)

▶経済センサス-基礎調査が行われます

経済センサス-基礎調査が6月1日からはじまります。この調査は、日本のすべての産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としています。

調査は、山形県知事が任命した調査員が建物等の外見から事業所の活動状況などを確認します。新たに把握した事業所など、一部の事業所には調査票を配布いたします。

経済センサス-基礎調査へのご理解とご協力をお願いします。



村制施行130周年記念事業について

総務課 総務係 ☎75-2111(内線211)

▶村制施行130周年をPRしています

今年度、大蔵村は村制施行130周年をむかえました。村では130周年を村民のみなさんと盛り上げていくため、130周年記念事業を実施していきます。

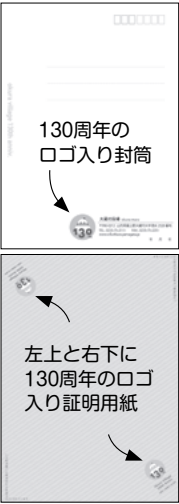
▶役場から送付される封筒

130周年記念の封筒3種類(角2・長形3号・長形4号)ができました。4月下旬から、みなさまへ文書を送付する際に使用しています。

▶役場発行の証明書用紙

住民票や所得・納税・課税証明、戸籍の全部事項証明書などの証明書を130周年記念用紙で発行しています。

※該当にならないものもあります



洪水情報を緊急速報メールで配信しています

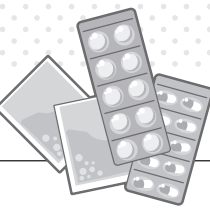
危機管理室 ☎75-2170(内線240)

▶洪水情報を緊急速報メールで配信しています

平成30年5月から、国が管理する最上川(丹生川・最上小国川)、鮭川(真室川・金山川)で、河川が氾濫する可能性が高まったときに、その周辺にいる人に河川の氾濫の危険をお知らせする情報が自動で配信されるようになりました。緊急速報メールが携帯電話に届いたら、「国土交通省 川の防災情報」をチェックしましょう！

▶アクセスはこちらから！

パソコン
<http://www.river.go.jp/>
スマートフォン
<http://www.river.go.jp/s/>



ジェネリック医薬品を利用しましょう

▶ジェネリック医薬品(後発医薬品)って？

ジェネリック医薬品は、新薬(新しく開発され、販売された薬で、先発医薬品ともいいます)の特許期間が切れた後に製造・販売される医薬品をいいます。すでに安全性・有効性が確認された有効成分を使用しているため、新薬に比べて少ない費用で製造されます。そのため、ジェネリック医薬品は低価格で、同じ有効成分・同じ効き目のお薬です。

▶ジェネリック医薬品を調剤してもらうためには

診察の際、医師に「お薬をジェネリック医薬品にしてもらうことはできますか」と相談してみましょう。病院外の薬局でお薬をもらう際には、薬剤師に相談してみましょう。病院や診療所などで

住民税務課 国保年金係 ☎75-2103(内線263)

渡される処方せんの「変更不可」の欄にチェックがついていない場合やジェネリック医薬品への変更不可を指示する医者の署名などがなければ変更することができます。

▶ジェネリック医薬品に変更できない場合もあります

新薬の特許期間が切れていないなどの理由により、すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、薬局によってはジェネリック医薬品を取り扱っていないかったり、取り寄せになったりする場合もあります。

▶ジェネリック医薬品差額通知を発送します

該当者には、「ジェネリック医薬品差額通知」を偶数月にお送りしています。ジェネリック医薬品への切り替えの参考にしてください。

危険物取扱者試験のお知らせ

- とき 7/13(土)
- 場所 新庄神室産業高校
- 試験の種類 甲種・乙種(全類)・丙種
- 申込方法 電子申請または書面申請。受験願書は各消防本部、県総合支庁などで受け取ることができます。
<http://www.shoubo-shiken.or.jp/>
- 申込締切 電子申請 6/10(月) 書面申請 6/13(木)

☎(一財)消防試験研究センター 山形県支部 ☎023-631-0761

古物営業法の改正にともなう届出について

古物営業法が改正され、許可制度の見直しが行われました。現在許可を受けている方が新しい許可制度に移行するためには、主たる営業所を管轄する警察署に届出する必要があります。なお、届出をしない場合は制度変更後に許可が無効となります。詳細は山形県警察本部のホームページでご確認いただくか、主たる営業所を管轄する警察署の生活安全課にお問合せください。
☎山形県警察本部 ☎023-626-0110(内線3032)

正社員を目指す方を応援します登録説明会のご案内

山形県内で正社員を希望する求職活動中の非正規労働者、求職者を対象に研修やキャリアカウンセリ

新庄市夜間休日診療所

- 新庄市保健センター内に開設 ☎29-6300
- 診療科目 内科・小児科
 - 受付時間 夜間診療(月～土曜) 18:30～21:00 休日診療(日曜・祝日・12/31～1/3) 8:30～11:30/13:00～16:30
 - 問合せ先 新庄市健康課健康推進室 ☎22-2111

ング、職業紹介、職場定着までの一体的支援を行います。

- とき 7/3(水)10:30～/13:30～
- 場所 新庄市民プラザ
- 対象 50歳未満の求職活動中の非正規労働者及び求職者
- 参加料 無料
- 申込方法 電話でご予約ください。
☎山形県委託事業受託 キャリアバンク株式会社 ☎023-633-5608

最上地域みんなで子育て応援団mocoマルシェ

おもちゃで遊ぶのをテーマに世界のおもちゃで遊べるコーナーや子育てとおもちゃに関する楽しいお話など、親子で楽しめる多彩なイベントをとりそろえました。ご家族みなさんでご参加ください。

- とき 7/6(土)10:00～12:00
- 場所 ゆめりあ 花と緑の交流ひろば
- 対象 小学6年生までのお子さんのいる世帯など
- 入場料 無料
- ☎最上総合支庁子ども家庭支援課 ☎29-1245

新庄弓道連盟・弓道教室

弓道の普及をとおして、いきいきとしたライフスタイルを提案します。基礎から学び、段位(級位)

編集後記

5月下旬に30度を超える気温になりました。これからの季節はジメジメした暑さが続くことが予想されますので、熱中症などには十分注意したいものですね。さて、今月号の特集テーマは「買い物」。取材をしながら、子どもの頃に近くの商店にお買い物(おつかい)に行っていたことを思い出しまし

の取得を目指します。

- とき 6/29(土)～10/26(土) 毎週土曜日 13:00～15:00 ※全15回を予定
- 場所 新庄市武道館弓道場
- 対象 弓道に興味のある社会人・高校生・中学生(年齢・性別は問いません)
- 受講費 高校生以上 11,000円 中学生 6,000円 ※別途スポーツ保険料
- 申込締切 6/20(木) ☎新庄弓道連盟事務局(渡部) ☎22-6419

自衛隊採用制度説明会

- とき 6/16(日)13:00～17:00
- 場所 ゆめりあ
- ☎自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057

自衛官候補生を募集しています

- 募集資格 18歳以上33歳未満
- 試験日 6/23(日)
- 募集締切 6/14(金) ☎自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057

県民河川愛護デー

6/30(日)に、河川流域の一斉清掃を実施します。ご協力をお願いします。
☎役場地域整備課維持管理係 ☎75-2102(内線223)

大蔵村環境衛生通信 vol.61

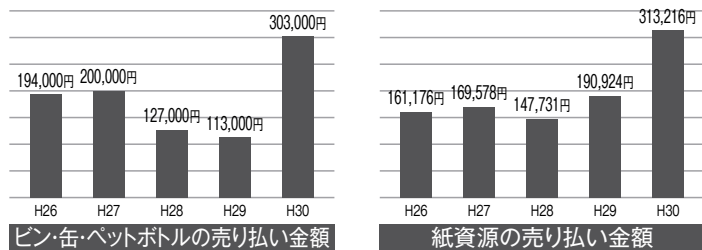
資源回収へのご協力ありがとうございます

▶回収された資源ゴミは村の収入となります

みなさんから出された資源ゴミはリサイクルプラザもがみに集められ、種類ごとに分別・処理されます。その後、資源回収業者へ売り払われることで、村の大切な収入源となっています。

▶資源ゴミの売り払いによる収入が増加しました！

地域のゴミステーションから回収されているビン・缶・ペットボトル、役場前の資源ステーションで回収している紙資源(新聞紙・雑誌・ダンボール・雑紙・牛乳パック)の回収量が増加しています。回収量が増加したことで、以下のグラフのとおり売り払い金額が増加しました。



これからもゴミの分別とゴミの資源化へのご協力をよろしくお願いします。

☎問合せ 役場健康福祉課 健康衛生係 ☎75-2104 (内線272)

読んであげたい今月の1冊に

絵本とお話の会 フレデリック

📖 今月の1冊 📖

「おやさいどうぞ」

著 きのしたけい
絵 阿部真由美



(コクヨ株式会社)

キャベツをざくつ。しかけ扉をめくると、キャベツがはんぶんになり、とんとんとんとん……するとキャベツがせんぎりになりました。じゃがいもとにんじんとたまねぎでみんなのだいすきなりょうりができあがります。

野菜のイラストとリズムカルな言葉に合わせて、しかけ扉をめくると野菜の中身が現れるしかけ絵本です。

- 中央公民館でかりることができます
- 読み聞かせ時間 1分30秒

戸籍の窓

4月16日～
5月15日届出分

お悔やみ申し上げます

地 区	お名前(年齢)	世帯主
白須賀 門脇	文子 (69)	美知男
白須賀 早坂	照義 (68)	照 義
赤 松 斉藤	ツヤコ (92)	和
塩 秋葉	ミサ子 (91)	登美夫
大 坪 高橋	キエ (98)	秀 夫
沼の台 中島	キヨ子 (71)	キヨ子
※届出の際に、掲載希望の確認を行っています。担当窓口にお申し出ください。		

人のうごき

平成31年4月末現在
() は昨年同期

世帯数	1,063戸	(1,083戸)
人 口	3,216人	(3,300人)
男	1,592人	(1,626人)
女	1,624人	(1,674人)
出 生	男 1人	女 0人 計 1人
死 亡	男 5人	女 7人 計12人
転 入	男 2人	女 6人 計 8人
転 出	男 7人	女11人 計18人

6月の予定

- 1日(土) 肘折温泉溪流つり月間スタート
- 2日(日) 合海田植え踊り
- 2日(日) 温泉ドクターアドバイス
- 4日(火) 舟形町大蔵村小学校陸上競技大会
- 4日(火) 人権擁護特別相談
- 6・7日(木・金) 村議会6月定例会
- 8日(土) 肘折夜市
- 12日(水) ヘルシーティース
- 14日(金) 育児相談
- 16日(日) 温泉ドクターアドバイス
- 18日(火) 行政相談
- 26～28日(水～金) 松の実塾
- 30日(日) 県民河川愛護デー

村税の納期限

- 🔗 税 目 村県民税 第1期
- 🔗 納期限 7月1日(月)
- 納期限まで忘れずに納税しましょう。口座振替の方は残高の確認をお願いします。



ORAENOMENGO

今月のおくらっ子

村内の子どもたちを紹介しています。親戚やお友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！



お名前 國分 萩月^{はづき}ちゃん (大市)
地区 白須賀
好きなもの イチゴとプリキュア



お名前 松田 綾豊^{あやと}くん (与豊)
地区 合海
好きなもの スイカと仮面ライダー



やあーみんな久しぶり！
ぼくは長めの春休みで
リフレッシュ完了♪
今回は清水城跡にやって
きたよ！

③③ 清水城跡

今月の「みつどご」
おもしろい

おくらくんがみつけた
むらのみつどご
おもしろい



わー！いいながめ！
あっちに見えるのは
大蔵橋かな・・・？

葉山がトーン!!



ちなみに！
清水城跡駐車場からの
風景もきれいだっただよー！



ここにお城があったときは、
どんな風景がみえたのかな～？
みんなも清水城跡に来てみてね！